

モニタリング実施報告書

平成30年度（任意・定期）（指定管理者・本市）モニタリング実施報告書

施設名	那覇市松山公園文化交流施設
所在地	那覇市久米2丁目30番6号 他
指定管理者	名称 一般社団法人 那覇市観光協会 代表者 会長 佐久本 武 住所 那覇市牧志3丁目2番10号 てんぶす那覇3F 電話 (098) 862-1442
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日（5年度間）
モニタリングの実施方針・方法等	・本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を「業務報告書」、「事業報告書」等により把握しました。 ・業務履行等モニタリングシート等を確認した結果を「モニタリングの総合コメント」、「今後の業務改善に向けた方針」に記載しました。
担当部課（問合せ先）	都市みらい部 公園管理課 TEL：098-951-3239

モニタリング総合コメント（指定管理者）

本施設設置目的の遂行と指定管理事業を円滑に運営するため、引き続き増収・経費削減に努める。また、サービスの向上と施設保守・維持管理に継続して取り組む。

今後の業務改善等に向けた方針（指定管理者）

- 1 改善・是正事項  
特になし
- 2 課題事項  
福州園施設管理（老朽化に伴う維持・管理）
- 3 最重要事項  
再整備事業に伴う収支管理および増収・経費削減
- 4 その他

1 基本的考え方及び管理体制

(1) 公の施設の設置目的の理解及び市民の平等な利用を図ることについて

- ・文化及び地域の交流の場を創出することにより、松山公園の一体的な利用、地域の活性化及び観光の発展に資するため、福州園並びに松山公園連携施設、駐車場の指定管理・運営に当たりました。
- ・市民の平等な施設利用が図られるよう職員・委託先連携して管理運営を徹底しました。

(2) 利用者の安全管理（職員体制、研修指導等）、危機管理（個人情報保護、事故事件、緊急対応等）について

- ・案内所兼公園管理事務所へ専従職員を配置し、委託先スタッフを指導監督しながら利用者の安全管理に努めました。
- ・管理事務所内での情報管理、緊急時対応における連絡体制を構築し、危機管理に当たりました。

## 2 公の施設のサービス向上及び経費削減

(1) 住民サービスの向上(自主事業、施設利用拡大の方策など)、地域との協働及び活性化(地域団体等との連携、活性化など)について

・施設利用拡大に向けて、以下の通り広報・宣伝活動に取り組みました。

- ①福州園案内リーフレットを作成。増加する外国人観光客への対応として、多言語化してスムーズな園内案内につなげました。
- ②モノレール車両内の広告を掲出。また、県内・県外・海外各種メディアとの取材タイアップによる広報周知に努めました。
- ③販促用のチラシを作成し、沖縄本島(特に那覇市内)宿泊施設へ配布、県外・海外観光客への周知に努めました。
- ④福州園園内の「花ごよみ」を自主作成し、利用者サービスの向上に努めました。

・自主事業拡大に向けて、以下の通り取り組みました。

- ①松山公園駐車場を機械式有料化として運営、増収に努めました。
- ②施設内に飲料水自動販売機を設置し、増収に努めました。
- ③上期 福州園夜間ライトアップ営業を行い、増収に努めました。
- ④上期 福州園夜間ライトアップ営業に併せてモノレール県庁前駅ポスター広告を掲載。個人観光客に向けて周知に努めました。

・地域との協働及び活性化に向けて、以下の通り取り組みました。

- ①久米自治会、福祉施設による福州園内外の清掃ボランティアへ協力しました。
- ②那覇市文化協会との連携による各種文化活動の場として、福州園、連携施設を提供しました。
- ③福祉施設による福州園美化活動へ協力しました。
- ④企業社員による松山公園清掃ボランティアへ協力しました。

・施設管理運営に当たっては、委託先との連携を密にしながら維持管理に努めました。

(2) 管理運用に当たったの経費削減の効果等について

・自主事業の福州園ライトアップ営業については、告知宣伝・営業等に力を入れたものの、訴求力に欠け集客に苦戦。年度で大きな赤字を抱える懸念もあり、一旦上期にて中止し、委託料、光熱費、広告費等の削減を実施しました。下期の管理運用に当たっては費用精査のうえ、経費全般にわたり削減に努めました。

## 3 団体の概要及び管理運営能力(経営状態)

(1) 指定管理者としての団体等の概要(公の施設と類似施設の運営実績など)、安定的な管理運営(団体の財務状況の健全性、管理運営における財政能力など)について

・那覇市観光案内所の運営、那覇市文化・歴史施設(識名園、玉陵、那覇市歴史博物館、那覇市立壺屋焼物博物館、福州園)クーポン券取扱事業、那覇市波の上ビーチ広場指定管理事業、外国人観光客受入整備事業(語学講座の実施、那覇港クルーズ船ターミナル受入サポート等)、まち歩き整備事業(那覇まちま〜い)等を受託運営しており、本指定管理事業受託にかかる管理運営能力についても問題ありません。

(2) 収支計画の内容(収支の積算と事業計画の整合性が図られているなど)、実現の可能性(自主事業の採算性の整合性など)について

・収支計画については、自主事業の与件変更(年間予定した夜間ライトアップ営業を上期のみ実施)に伴い、当初計画していた収入・支出ともに減少した。下期において経費全般にわたり経費削減に取り組んだものの、年度収支としては外国人団体観光客の減少と度重なる台風襲来による入園者の減少や、夜間ライトアップ営業の採算割れ等により赤字となりました。